

指揮
Conductor

©Marco Borggreve

鈴木 優人

Masato Suzuki

2023 1/21(土)・1/22(日)

午後2時30分開演 (午後1時30分開場)

京都コンサートホール

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

Sat, Jan. 21, 2023 / 2:30PM Sun, Jan. 22, 2023 / 2:30PM
Kyoto Concert Hall開演前 (午後2時ごろから) は指揮者による「プレトーク」で
お楽しみください。「プレトーク」はホール・ステージ上にて開催します。

京都市交響楽団

The 674th Subscription Concert of
the City of Kyoto Symphony Orchestra第674回
定期演奏会鈴木優人お気に入りの
ロマン派作曲家作品を
おとどけする

プロコフィエフ：古典交響曲 作品25

ストラヴィンスキー：弦楽のための協奏曲 ニ調

ラフマニノフ：交響曲 第2番 ホ短調 作品27

Prokofiev: Symphonie classique op.25

Stravinsky: Concerto in D for string orchestra

Rachmaninov: Symphony No.2 in E minor op.27



©井上写真事務所 井上嘉和

2022.11/18(土)から発売

入場料 S ¥5,500 A ¥5,000 B ¥4,000
C ¥3,000 P ¥2,000 (舞台後方席)

チケットご予約

- ・京都コンサートホール (075)711-3231
- ・ロームシアター京都 (075)746-3201
- ・24時間オンラインチケット購入 <https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/>
- ・チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード204-803
- ・ローソンチケット <https://l-tike.com/> Lコード55646

◆「U22」(当日残席がある場合のみ発売) S: ¥2,000 A: ¥1,500 B: ¥1,000 C: ¥1,000

※22歳以下のお客様が対象です。開演1時間前から発売 (当日券売場にてお問い合わせください)。電話や窓口での事前予約はできません。
席種は選べますが、座席指定はできません。ご購入及びご入場の際には年齢の確認できる証明書をご提示ください。

◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約・定員10名)をご利用ください。

(お子様お1人につき1,000円/2023年1月13日までに京響075-222-0347へお申し込みください)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受付を中止させていただく場合もございます。

◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引 (10%OFF) があります。京響 (075-222-0347) までお問い合わせください。

◆障がいのある方ご本人及び介助の方1名に限り1割引いたします。京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱います
(窓口で手帳等の証明書をご提示ください)。

助成:

文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

お問い合わせ

京都市交響楽団 (075)222-0347 <https://www.kyoto-symphony.jp/>
京都コンサートホール (075)711-3231 <https://www.kyotoconcerthall.org/>

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

主催：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団



協賛：ローム株式会社

協力：株式会社ドルチェ楽器

後援：(株)エフエム京都

発行：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。ROHM
SEMICONDUCTOR

京都市交響楽団

第674回 定期演奏会

The 674th

Subscription Concert of the City of Kyoto Symphony Orchestra

鈴木優人は、バッハ・コレギウム・ジャパン首席指揮者、読響クリエイティヴ・パートナー、アンサンブル・ジェネシス音楽監督を務めるほか作曲など多方面に活躍中。プロコフィエフ「古典交響曲」はハイドンに倣って書き上げた作品で、すっきりと現代的な仕上がり。そしてこの曲に憧れてストラヴィンスキーが「弦楽のための協奏曲」をバーゼル室内管弦楽団の委嘱でアメリカ西海岸のハリウッドにある自宅で作曲。ですのでこの曲には「バーゼル協奏曲」という愛称もあるそうです。プログラム後半はロマンチズム溢れるラフマニノフ「交響曲2番」をお楽しみください。ラフマニノフの最も人生が充実した時期に書かれた作品らしく、ロシア的ドラマチック満載の曲です。鈴木優人お気に入りの作曲家で組まれた今回のプログラムは、彼のバロック・古典プログラムとは一線を引いた新たな個性を発見でき、皆さんのご期待に応えるものとして自信を持っておすすめします。



指揮
Conductor

鈴木 優人

Masato Suzuki

東京藝術大学卒業及び同大学院修了。オランダ・ハーグ王立音楽院修了。令和2年度(第71回)芸術選奨文部科学大臣新人賞、第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第18回ホテルオークラ音楽賞、第29回(2021年度)渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。バッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)首席指揮者、読売日本交響楽団指揮者/クリエイティヴ・パートナー、アンサンブル・ジェネシス音楽監督。指揮者としてNHK交響楽団、読売日本交響楽団等と共演するほか、本年4月にはドイツ・ハンブルク交響楽団に客演。鈴木優人プロデュース・BCJオペラシリーズ、モンテヴェルディ：歌劇《ポッペアの戴冠》(2017)、ヘンデル：歌劇《リナルド》(2020)ではバロック・オペラの新機軸として高く評価され、後者は第19回佐川吉男音楽賞を受賞。2022年5月のブルック：歌劇《オルフェオとエウリディーチェ》(勅使河原三郎新演出)で新国立劇場に指揮者として初登場。NHK-FM「古楽の楽しみ」にレギュラー出演するほか、テレビ朝日系列「題名のない音楽会」などメディア出演も多い。録音はBCJとのJ. S. バッハのチェンバロ協奏曲集(BIS)、タメスティとのデュオ(Harmonia Mundi)など多数。調布国際音楽祭エグゼクティブ・プロデューサー。作曲、編曲はもとより、バッハの喪失楽章の復元も多数手がける。ブルーノート東京にも定期的に出演するなど、その活動に垣根はなく、各方面から大きな期待が寄せられている。九州大学客員教授。

Twitter / @eugenesusuki

Facebook & Instagram / masatosuzukimusic

1956年に創立し、日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つオーケストラ。2008年4月第12代常任指揮者に広上淳一、桂冠指揮者に大友直人が就任。2014年4月から常任指揮者兼ミュージック・アドバイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。2015年広上淳一とともに「第46回サントリー音楽賞」受賞。同年6月広上淳一指揮のもとヨーロッパ公演で成功を収め、2016年は創立60周年記念国内ツアーを開催。平成28年度地域文化功労者表彰、2017年「第37回(2016年度)音楽クリティック・クラブ賞」本賞及び「第29回ミュージック・ペンクラブ音楽賞」クラシック部門「現代音楽部門賞」を受賞。2017年4月から下野竜也を常任首席客演指揮者に据えて広上・高関・下野による3人指揮者体制を確立。2020年4月から第13代常任指揮者兼芸術顧問に広上淳一、首席客演指揮者にジョン・アクセルロッドが就任。2008年4月から2022年3月まで14年間にわたり常任指揮者を務めた広上淳一のもとでは、数々の名演を生み出して黄金時代を築き上げた。2023年4月からは第14代常任指揮者に沖澤のどかが就任することが決定し、京響は今、新たなステージへ向けて、名実ともに文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。

京都市交響楽団

City of Kyoto Symphony Orchestra



©井上真事務所 井上真和

ご来場のお客様へ

新型コロナウイルス
感染拡大防止に関しての
ご理解とご協力をお願い

以下の症状があるお客様はご来場をお控えください ●来場前に検温し、平熱と比べて高い発熱がある方、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状のある方。 ●新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある方、過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある方。 ●その他、体調に不安がある方(高齢者や既往歴のある方等、重症化リスクの高い方は、医師の判断や関係機関の情報を確認の上、慎重なご判断をお願いいたします)。
ご来場される際は以下にご協力ください ●マスクの着用および咳エチケットにご協力をお願いいたします。マスクを着用されていないお客様はご入場をお断りする場合がございます。 ●ご自身の顔(目、鼻、口など)を触る行為にお気をつけただくとともに、頻繁に手指の消毒・手洗いをお願いいたします。 ●ホール内でのご歓談はお控えください。
公演当日のホールにおける感染症拡大防止・予防への対応 ●ホール入口では非接触体温計を用いて、すべてのご来館者様の検温を実施いたします。 ●ホール内の換気をより強化し、外気取入れによる換気を行います。 ●ホール内各所にアルコール消毒液を設置するとともに、手すりなどのホール内消毒を強化いたします。 ●演奏者の間隔、お客様と演奏者との間隔は十分な距離を確保いたします。 ●プログラム等の手渡しでの配布はいたしません。ご自身でお取りいただきますようお願いいたします。 ●出演者・関係者・スタッフは自宅での検温やマスクの着用、手指消毒を徹底します。体調のすぐれないスタッフがいた場合は、そのスタッフが当日の運営を行うことはございません。 ●スタッフも、お客様へのお声がけをできる限り控えていただくことを、あらかじめご了承ください。